



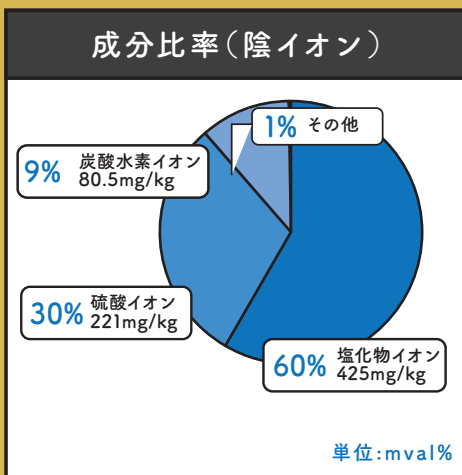
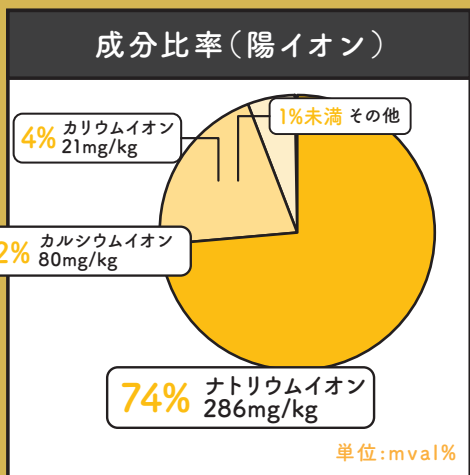
温泉プロフィール



施設名 THE RYOKAN TOKYO YUGAWARA


温泉の利用情報

泉質	ナトリウム・カルシウム-塩化物・硫酸塩温泉(低張性中性高温泉) ph7.4				
源泉名	湯河原温泉				
溶存物質	1192.68mg/kg ※溶存物質とは、温泉1kg中に含まれる物質(ガス性を除く)を指す。				
循環	無		加温	無	源泉温度 51.2℃
加水	無		入浴剤及び殺菌剤	無	塩素消毒有
その他	無	源泉所有者	自家源泉	飲泉許可	無



温泉ソムリエによるワンポイント解説

古くは万葉集にも詠まれたというこの土地は、明治時代以降、夏目漱石、与謝野晶子、島崎藤村など多くの文豪にこよなく愛された場所でした。数々の文豪に愛された古湯・湯河原温泉を源泉100%かけ流しで提供しております。



Green Sommelier 温泉ソムリエ THE RYOKAN TOKYO YUGAWARA 支那人 やまさき

浴用の適応症	筋肉若しくは関節の慢性的な痛み又は、こわばり(関節リウマチ、変形性関節症、腰痛症、神経痛、五十肩、打撲、捻挫などの慢性期)、運動麻痺による筋肉のこわばり、冷え性、末梢循環障害、胃腸機能の低下(胃がもたれる、腸にガスがたまるなど)、軽症高血圧、耐糖能異常(糖尿病)、軽い高コレステロール血症、軽い喘息又は肺気腫、痔の痛み、ストレスによる諸症状(睡眠障害など)、病後回復期、疲労回復、健康増進。 きりきざし、末梢循環障害、冷え性、うつ状態、皮膚乾燥症
浴用の禁忌症	病気の活動期(特に熱のある時)、活動性の結核、進行した悪性腫瘍又は高度の貧血など身体衰弱の著しい場合、少し動くとも息苦しくなるような重い心臓又は肺の病気、むくみのあるような重い腎臓の病気、消化管出血、目に見える出血があるとき、慢性的病気の急性増悪期。
浴用上の注意事項	<p>入浴中の注意</p> <p>運動浴を除き、一般に手足を軽く動かす程度にして静かに入浴すること。 浴槽から出る時は、立ちくらみを起こさないようにゆっくりと出ること。 めまいが生じ、又は気分が不良となった時は、近くの人に助けを求めつつ、浴槽から頭を低い位置に頭を保ってゆっくり出て、横になって回復を待つこと。</p> <p>入浴後の注意</p> <p>身体に付着した温泉成分を湯水で洗い流さず、タオルで水分を拭き取り、着衣の上、保温及び30分程度の安静を心がけること(ただし、肌の弱い人は、刺激の強い泉質(例えば酸性泉や硫酸泉等)や必要に応じて塩素消毒等が行われている場合には、温泉成分等を湯水で洗い流した方がよいこと。)、脱水症状を避けるため、コップ一杯程度の水分を補給すること。</p> <p>湯あたり</p> <p>温泉療養開始後おおむね3日~1週間前後に、気分不快、不眠若しくは消化器症状等の過あたり症状又は皮膚炎などが現れることがある。このような状態が現れている間は、入浴を中止するか、又は回数を減らし、このような状態からの回復を待つこと。</p> <p>その他</p> <p>浴槽水の清潔を保つため、浴槽にタオルは入れないこと。</p>